

(市長記者会見資料)

平成 21 年 2 月 4 日

京 都 市
担当：理財局財務部主計課
電話：2 2 2 - 3 2 9 1

平成 21 年度当初予算(案)の概要について

1 一般会計予算の規模

(単位：億円，%)

平成 21 年度(案)	平成 20 年度 肉付補正後	対 前 年 度 増 △ 減	
		増△減額	増△減率
6, 9 4 0	6, 8 9 6	4 4	0. 6

※ 本市の厳しい財政状況を踏まえ、徹底した事務事業の見直しと選択を指示

※ 秋以降の急激な景気後退による雇用、経済、市民生活への影響を考慮し、必要な対策を講じたため、予算規模は増額

① 中小企業への融資枠の拡大のための預託金を 169 億円増額

② 妊婦健診の公費負担の拡充として 10 億円 等

(参考) 全会計の予算総額 1 兆 6, 5 1 8 億円 (㊟肉付後 1 兆 7, 0 2 7 億円)

2 一般財源等収入の状況

(単位：億円)

区 分	平成 21 年度		平成 20 年度 肉付補正後予算 C	差引増△減額	
	予算(案) A	中期収支見通し (20 年 7 月) B		A - B	A - C
市 税	2, 6 2 4	2, 6 6 4	2, 6 6 2	△ 4 0	△ 3 8
地方譲与税・府税交付金	3 0 7	3 2 8	3 2 2	△ 2 1	△ 1 5
地 方 交 付 税	6 5 7	6 4 5	6 9 0	1 2	△ 3 3
臨 時 財 政 対 策 債	2 1 5	1 3 8	1 3 8	7 7	7 7
地方特例交付金その他	8 6	8 6	8 5	-	1
一般財源等収入総額	3, 8 8 9	3, 8 6 1	3, 8 9 7	2 8	△ 8

3 予算案の特徴

門川市政初の通年予算となる平成 21 年度予算は、市民の皆様との「共汗」と政策の「融合」で未来の京都づくりを進めるための 4 年間の羅針盤「京都未来まちづくりプラン」を着実に、力強く推進することを基本に据え、「京都の未来のまちづくりを本格的に展開する予算」として編成した。

予算の編成に当たっては、次の 3 点に重点をおいた。

まず第 1 に、100 年に一度と言われる世界的な経済金融危機により景気が急速に悪化する中、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進するため「雇用対策、中小企業支援とセーフティーネットの強化」を図る。

2 つ目は、「環境モデル都市」として、京都議定書誕生の地の誇りと使命感をもって、京都ならではの地域力を活かし、また京都ならではの景観に配慮した、「次世代に向けた、環境共生のまちづくり」を推進する。

3 つ目は、自動車中心から公共交通への転換を図り、人が主役の魅力あるまちとするため、「歩いて楽しい『歩くまち・京都』の推進」に取り組む。

市債の発行額については、国が返済に責任を持つ臨時財政対策債を除くと、前年度を 103 億円下回る 487 億円と大きく減少させた。これにより、一般会計の臨時財政対策債を除く市債残高は、前年度を 112 億円下回る見込みとなり、これまでで最大規模の減少幅となる。

また公営企業を含めた全会計合計では 275 億円の減少となり、市債残高を大幅に減少させた。

昨年度に引き続き市債残高を減少させたことは、財政の健全化に着実に取り組んできた成果であると考えている。

< 参 考 >

○ 市債発行額（一般会計）

（単位：億円）

	21 年度	20 年度肉付後	増△減額
市 債 総 額	702	728	△ 2 6
臨時財政対策債を除く	487	590	△ 1 0 3

○ 市債残高見込み

◇臨時財政対策債*を除く実質的な市債残高

（単位：億円）

	21 年度末見込	20 年度末見込	増△減額
一 般 会 計	9, 742	9, 854	△ 1 1 2
全 会 計	1兆 9, 559	1兆 9, 834	△ 2 7 5

◇臨時財政対策債*を含めた市債残高

	21 年度末見込	20 年度末見込	増△減額
一 般 会 計	1兆 1, 382	1兆 1, 308	7 4
全 会 計	2兆 1, 199	2兆 1, 287	△ 8 8

*臨時財政対策債：地方交付税の代わりに発行している地方債で、国の責任において元利償還金の全額が将来地方交付税で措置される。
これを除いたものが京都市の実質的な市債残高